



KANDATSU

土浦市立神立小学校（小中一貫校）学校だより

2024.2.9

【校訓】まじめにやろう 人につくそう 正しく強くなろう

文責 校長 宇津野 正

3学期、半分を過ぎました！ラストスパートです！！

節分を過ぎ、暦の上では春になりました。まだまだ寒い日が続きますが、児童は寒さに負けず元気に活動しています。始業式で、3学期の登校日を児童に伝えました。今日は、その中間地点。残りの登校日は、1～5年生27日、6年生25日です。児童は、学習や生活のまとめをし、それぞれの学年が来年度の進級に向けた準備をしています。登校日が残りわずかとなりますが、健康に気をつけ元気に登校してくれることを願っています。



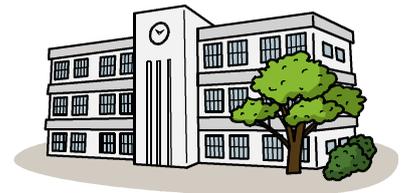
新入生保護者説明会

1月26日（金）令和6年度新入生保護者説明会を行いました。来年度の新入生は80名を予定しています。当日は、担当者から「入学の心得と準備」「児童の健康管理」等について説明をし、その後登下校班編制を行いました。登校班については、新年度より新1年生が加わり、また班長も6年生から5年生にバトンタッチをします。校外指導委員の皆様にはご苦勞をおかけします。よろしくお願いいたします。



第3回学校運営協議会

1月30日（火）第3回学校運営協議会を開きました。学校側から学校評価アンケートの結果について報告をしました。「児童相互のつながりを大切にしてほしい」「交通ルールは大人が手本を示す」「交通安全五則の復活」「PTA活動では保護者同士のつながりを大切にしたい」等のご意見をいただきました。また、本校は来年度創立50周年を迎え、運営組織案についてご了承をいただきました。次年度以降も、貴重なご意見を参考にしながら、よりよい学校作りに努めてまいります。



縦割り班対抗ながなわ大会

2月8日（木）昼休みに、年度初めに決めた縦割り班で長縄を使って連続8の字とびを行いました。上級生が下級生の面倒を見ながら大会の前に何度か練習を行いましたが、当日もみんなで協力して数多く飛べるように頑張りました。縦割り班活動は年間を通して行っており、神立小では異学年児童同士の交流の場として大切な活動の一つになっています。



能登半島地震義援金

児童が中心となって集めた義援金がたくさん集まりました。これまで家庭で大切に集めたお金を持参する子がたくさんおり、子供たちの思いがこもっています。児童会代表者が茨城新聞社へ持参する予定です。義援金の額は、後日児童会から報告いたします。ご協力ありがとうございました。



